

平成 27 年度 神奈川県身体障害施設協会

研修研究委員会 活動報告

1. 研修の概要と実績

27 年度 第 1 回研修 個別心理学研修 「ストレスを 1/3 にして笑顔を 3 倍に」

開 催 日：平成 27 年 9 月 18 日（金） 13 時～16 時

講 師：個性心理学研修 いむらきよし

場 所：神奈川県福祉会館 2 階

参 加 者：25 名

企画概要：我々のストレス環境は、利用者から受ける値よりも職員間で受ける値の方が統計的にも実証されておりその矛先は時として、虐待や離職に繋がる要因となっていると思われま

す。OFF-JT でメンタルヘルスや虐待防止法等、各々の施設研修及び外部で組み立てられてはおりますがそれが実践に反映出来ているのか考えさせられる事もあります。この度の個性心理学研修においては、自身の本質という部分を統計学的に換算表から心理学的に評価され思い当たる言動を指摘される事で自己理解の新たなる発見となりました。勿論、本質はあくまでも本質で生きてきた経緯でプラスされる人間性、社会性で自分という個性は変化していくものではありませんが、他者が指摘する自分という存在を他の参加者の反応を見ながら受け入れてみる事で気付かない本質の一面を受容出来たようにも感じます。

己を理解する事は他者を理解しようというきっかけにも繋がっていき、思いやるという気持ちの変化がより良い職場環境の構築になっていくのではないかと感じ取れる講義でありました。

また、今までの研修のように業務に反映させるという視点ではなく、自分に問いかける研修内容もこれからのメンタルヘルスにおいて重要視しなければならない案件とも受け止められました。

27 年度 第 2 回研修 施設訪問研修 → 降雪等による悪天候のため中止

開 催 日：平成 28 年 1 月 19 日

場 所：社会福祉法人県西福祉会 足柄療護園

社会福祉法人 日本キリスト教奉仕団アガベ壱番館

参 加 者：25 名

企画概要：施設見学を通して各施設の特性、取り組みを学び、職場へのフィードバックを及びスキルアップを目的とする。

2. 研究研修委員会開催状況

第一回	研究研修委員会	平成 27 年 6 月 19 日	リエゾン笠間
第二回	研究研修委員会	平成 27 年 9 月 18 日 (10~12)	社会福祉会館
第三回	研究研修委員会	平成 27 年 10 月 16 日 (14~17)	アガペセンター
第四回	研究研修委員会	平成 28 年 3 月 9 日 (10~13)	れいんぼう川崎

3. 研究研修委員会メンバー

精陽学園	瀬川 真美子
さがみ緑風園	平林 祐治
アガペセンター	山口 礼子
茜洋舎	近江 卓也
れいんぼう川崎	酒井 雄介
水平線	堀井 雪江
田浦障害者デイサービスセンター	竹内 潤
足柄療護園	白田 晃平
リエゾン笠間	田上 政秋
リエゾン笠間	小林 浩一 委員長

4. 総括として

神奈川県内の施設より研究研修委員が集まり、各施設の課題を研修に反映する企画ができたことは良かったといえます。しかしながら、学びたいという思いや研修したい案件が多数ありそれをきちんと整理しきれないで終えてしまった側面もあるため、次年度は今回中止となった研修企画については継続し、万全の準備をもって望みたいと思います。

関係施設の皆様におかれましては、研修及び研究研修委員の派遣をご協力いただきまして誠にありがとうございました。